

TH9958_ARBITER

VRAMへのアクセス要求を調停する役割を受け持つ。
VRAMへアクセスする要因は、下記のものがある。

- (1) グラフィック表示用のVRAM読み出し
- (2) スプライト表示用のVRAM読み出し
- (3) CPUからの read/write要求
- (4) VDP Command による read/write要求

プライオリティは、この番号順である。
このモジュールでは、このプライオリティ処理と、ついでに GRAPHIC6.7 のVRAMインターリーブアクセスの処理を実施する。
DRAMにアクセスできるタイミングは決まっている。ARBITER外部でそのタイミングを生成し、ARBITERへ通知する。

